

(令和2年7月)

種 類	市況の概要
(青果部の動向) 青 果 全 般	7月の総入荷量は、春季の低温や梅雨の長雨及び曇天が長引いた影響により、一部の品目で生育が鈍くなったものの前年同月並みであった。総取扱金額は、天候不順による品薄感からの高値推移に加えて、前月に引き続き家庭内需要が堅調であったため17%上回った。 今後は長引いた曇雨天の影響を受けて平年を下回る入荷量が予想されるものの、徐々に回復が見込まれる。 また、8月は、枝豆やとうもろこし、ぶどう類等が最盛期を迎え、松茸やりんご、なし類の入荷が始まる。
野 菜	野菜全般の入荷量は前年同月比で3%下回り、単価は25%上回った。 根菜類の入荷量は前年同月比で3%上回ったが、単価は家庭内需要が特に高かったため78%上回った。 葉菜類の入荷量は前年同月比で9%下回り、単価は31%上回った。 果菜類の入荷量は前年同月比で9%下回り、単価は18%上回った。 土物類の入荷量は前年同月比で10%上回ったが、単価は需要が高かったため57%上回った。
果 実	果実全般の入荷量及び単価はともに前年同月並みであった。 かんきつ類の入荷量は梅雨の長雨の影響により前年同月比で15%下回ったが、単価は前年同月並みであった。 りんご類の入荷量は前年同月比で12%下回り、単価は55%上回った。 もも類の入荷量は4月の低温や梅雨の長雨の影響により前年同月比で7%下回ったが、単価は前年同月並みであった。 ぶどう類の入荷量は前年同月比で10%下回り、単価は12%上回った。 メロン類の入荷量は前年同月比で10%下回り、単価は6%上回った。

	すいか類の入荷量は大玉傾向となったため前年同月比で５％上回ったが、単価は需要が高かったため８％上回った。
--	---

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長だいこん	北海道を中心に青森，滋賀などからも入荷した。入荷量は前年同月比で３％上回ったが，単価は家庭内需要が特に高かったため４８％上回った。
西洋にんじん	北海道を中心に青森，和歌山などからも入荷した。入荷量は前年同月比で５％上回ったが，単価は家庭内需要が特に高かったため１７２％上回った。
【葉菜類】 はくさい	長野を中心に大分などからも入荷した。入荷量は前年同月比で１９％下回り，単価は６７％上回った。
キャベツ	群馬，長野を中心に茨城，滋賀などからも入荷した。入荷量は前年同月比で３％上回ったが，単価は需要が高かったため３８％上回った。
ほうれんそう	岐阜を中心に茨城，静岡，滋賀，京都などからも入荷した。入荷量は前年同月比で１５％下回り，単価は１９％上回った。
レタス	長野を中心に北海道，滋賀などからも入荷した。入荷量は前年同月比で４％下回り，単価は２１％上回った。
【果菜類】 きゅうり	京都，福島を中心に愛媛，長野，滋賀などからも入荷した。入荷量は前年同月比で６％下回り，単価は３２％上回った。

なす	京都を中心に徳島，群馬，香川，高知などからも入荷した。入荷量は前年同月比で１６％下回り，単価は３１％上回った。
とまと	北海道を中心に岐阜，熊本，京都などからも入荷した。入荷量は前年同月比で６％下回り，単価は１３％上回った。
ピーマン	大分を中心に韓国，宮崎，兵庫，高知などからも入荷した。入荷量は前年同月比で３％下回り，単価は２５％上回った。
【土物類】	
ばれいしょ (メイクイン含む)	千葉，北海道を中心に茨城，長崎，青森などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが，単価は需要が高かったため１０９％上回った。
たまねぎ	兵庫を中心に長崎，滋賀，愛媛などからも入荷した。入荷量は主産地の兵庫産の増量により前年同月比で９％上回ったが，単価は需要が高かったため７６％上回った。
【その他野菜】	
生しいたけ	徳島を中心に長崎，和歌山，三重，岡山などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが，単価は家庭内需要が高かったため３％上回った。

主要品目（果実）	市況の概況
ハウスみかん	長崎を中心に入荷した。入荷量は梅雨の長雨の影響により前年同月比で１８％下回ったが、単価は前年同月並みであった。
富士	青森から入荷した。入荷量は前年同月比で５％下回り、単価は５０％上回った。
もも	山梨を中心に和歌山、福島、長野などからも入荷した。入荷量は４月の低温や梅雨の長雨の影響により前年同月比で７％下回ったが、単価は前年同月並みであった。
デラウェア	山形、大阪、奈良、鳥取、山梨から入荷した。入荷量は前年同月比で１１％上回ったが、単価は需要が高かったため１４％上回った。
アールスメロン	京都を中心に静岡、高知などからも入荷した。入荷量は前年同月比で２１％下回り、単価は６％上回った。
アンデスメロン	山形から入荷した。入荷量は前年同月比で７％下回り、単価は６％上回った。
大玉すいか	石川、鳥取を中心に山形、長野、京都などからも入荷した。入荷量は大玉傾向となったため前年同月比で４％上回ったが、単価は需要が高かったため８％上回った。